

## 26. 大阪府 (Osaka Pref.)

作成者: 夏秋 優<sup>1)</sup>

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ア	-	ヒメヒカゲ	-	-	岸和田市	1960年代までの記録はあるが、その後記録されていない	本種の生息に好適な湿性草原の衰退によると思われる	前回ランクなし、となっているのは作成者(夏秋)の判断ミスによる記入もれ
EX	ア	EX	オオウラギンヒョウモン	-	-	豊能郡東能勢町, 箕面市, 吹田市, 高槻市, 茨木市, 八尾市	1960年以降はほとんど記録されていない	本種の生息に好適な草原環境の衰退によると思われる	-
EN	ソ, オ, ッ	-	ツマグロキチョウ	-	-	豊能郡, 箕面市, 吹田市, 高槻市, 茨木市, 池田市, 豊中市, 河内長野市, 東大阪市, 八尾市, 富田林市, 和泉市など	かつては府下に広く分布していたが, 1980年代には減少が著しくなり, 1990年代にはほとんど記録がなくなった	カワラケツメイの自生する河川敷を中心とした草原環境の消滅によると思われる	前回ランクなし、となっているのは作成者(夏秋)の判断ミスによる記入もれ
EN	ソ, オ, ッ	EN	シルビアシジミ	-	池田市	豊中市, 吹田市, 藤井寺市, 堺市など	かつては普通種であったと思われるが, 1970年以降はほとんど記録がない。池田市でも1980年代の記録のみ。ただし, 今後の調査により再発見される可能性はある	本種の生息に好適な河川敷の草原環境が消滅したためと思われる	-
EN	ソ, オ, ッ	-	ギンイチモンジセセリ	-	-	富田林市, 堺市, 高石市, 和泉市, 南河内郡など	かつては府南部に広く分布していたが, 1960年代以降は記録されていないようである	スキの自生する明るい草原環境の消滅によるものと思われる	EX(絶滅種)とランクすべき種かもしれないが, 再発見される可能性があると思われるのでENとした。前回ランクなし、となっているのは作成者(夏秋)の判断ミスによる記入もれ
EN	ソ, オ	-	ミヤマチャバネセセリ	-	豊能郡能勢町, 豊能町	高槻市, 河内長野市など	北摂を中心に1970年代までは記録されていたが, 1980年代には激減し, 1990年代の記録がない	不明	目立ちにくい種であり, 徹底した調査によって再発見される可能性がある
VU	タ	-	ウラギンシジヒョウモン	-	豊能郡能勢町, 箕面市, 東大阪市	?	1980年代までは見かけたが, 1990年代には激減し, 記録がほとんどない	不明。草原環境の衰退?	いつの間にか見かけなくなっており, 衰退の実態が把握しにくい種である。府内での徹底調査が望まれる
NT	キ, チ, ト	V	ギフチョウ	-	豊能郡能勢町, 豊能町, 茨木市, 高槻市, 南河内郡河内町, 千早赤坂村, 太子町	箕面市, 東大阪市	府内の生息地ですべて減少傾向にある。箕面市, 東大阪市では1960年代に姿を消した	雑木林の伐採, 宅地造成や里山環境の荒廃によると思われる	能勢町では雑木林や栗林の下草刈りや, ヒノキ林の枝落としなどによって, 林内を明るい環境にすることで保護活動を行っている
NT	チ, ト	-	ウラナミジャノメ	八尾市, 東大阪市	-	豊能郡豊能町, 箕面市, 池田市, 河内長野市	北摂では1980年以降は記録されていない	草原環境の衰退によると思われる	-
NT	チ, ト	-	キマダラモドキ	-	豊能郡豊能町, 箕面市, 池田市	-	1980年代より減少傾向にある	雑木林の伐採, 宅地造成など	-
NT	チ, ト	-	オオムラサキ	-	豊能郡能勢町, 豊能町, 高槻市, 茨木市, 箕面市, 河内長野市, 東大阪市, 貝塚市など	-	各生息地ともに近年減少傾向にある	里山環境の破壊	-
NT	チ, ト	-	ウラジロミドリシジミ	-	豊能郡能勢町, 茨木市, 箕面市, 高槻市, 東大阪市	-	雑木林の伐採により, 1980年代より各地で減少傾向にある	雑木林の伐採, 宅地造成など	-
NT	サ	V	ヒロオビミドリシジミ	-	豊能郡能勢町	-	雑木林の伐採により, 1980年代以降は減少傾向にある	雑木林(特にナラガシワ)の伐採	能勢町三草山のゼフィルスを守るため, 雑木林の保全, 下草刈りなどの保護活動が行われている
NT	チ	R	キマダラルリツバメ	-	豊能郡能勢町, 高槻市	茨木市	高槻市, 茨木市では1960年代に記録があるのみで, その後採集されていなかったが, 1988年に高槻市で再度記録された	発生木のクリの伐採によって個体数が減少している	徹底した調査を行えば生息地が新たに発見される可能性がある
NT	チ, ト	-	クロシジミ	-	高槻市, 東大阪市	八尾市, 河内長野市	1980年以降の記録がきわめて少ない。八尾市, 河内長野市では1970年代以降の記録がない	不明	-
DD	ネ	なし	ヘリグロチャバネセセリ	-	豊能郡能勢町	豊能郡能勢町, 箕面市	1940~1950年代には生息していたようだが, その後記録がなかった。1980年代以降にわずかな記録があるので, まだ生息している可能性はある	不明	徹底した調査により, 生息状況が明らかになるものと思われる

1) 〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町1-11-9